

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、既に NCD(National Clinical Database)に登録されているデータを使用します。

### 【研究課題名】

「NCD データを利用した、本邦における総動脈幹症に対する治療傾向とその成績」

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院心臓血管呼吸器外科

【研究責任者】 太田教隆（心臓血管呼吸器外科 助教）

### 【研究の目的】

総動脈管幹症は新生児期からなんらかの治療介入を必要とする重症先天性心疾患の一つであるが比較的稀な疾患であるため一施設あたりの症例治療経験数は少ないです。

今回一施設あたり症例数が少ない同疾患群において、NCD に集積されたデータを使用することにより本邦における治療傾向と全体像を明らかにすることにより今後より良い医療ができると考えます。

### 【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2011 年 1 月から 2017 年 12 月に NCD に情報登録されている総動脈幹症と診断された患者さん。

（利用する情報） 性別、年齢、発症時期、治療時期、合併症、既往歴、身体所見、治療結果

### 【NCD 利用研究について】

この研究は、NCD に全国から登録された記録をもとに行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、情報解析がなされてゆきます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

NCD によるデータ収集により既に匿名化されたデータを扱うため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<情報の管理責任者> 愛媛大学附属病院 心臓血管呼吸器外科 太田教隆

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

愛媛大学医学部附属病院心臓血管外科 太田教隆

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5331